03

支援の輪が広がった10年間を振り返る



皆様と共に、こどもの 学びを支援してきたこの10年。

これからも活動を深めていきます。

2016

施行

vision

mission

こどもたちが自らの可能性を広げられる 社会をめざし、「こどもの学び」を支援 します。

制度から抜け落ちて支援が行き届かない 領域を見極め、助成事業と自主事業の両 面から社会課題解決に取り組みます。

2021

医療的

ケア児支援法

施行

経済的困難 を抱えるこどもの 学び支援

2022

病気・暗がい を抱えるこどもの 学び支援

被災した こどもの学びや 育ちの支援

こどもの 安心・安全を 守る活動





世の 中の

事業ト

助 成 事 業

自 主 事 業

2014

ベネッセ

こども基金設立

平成28年

熊本地震発生 教育機会確保法

児童福祉法・ 児童虐待防止法 成立

2017

平成30年7月 豪雨発生

2018

台風第19号

2019

新型コロナ ウイルス感染拡大 令和2年7月豪雨

2020

児童福祉法 改正

こども家庭庁 発足

2023

こども基本法 施行

令和6年能登半島 地震発生

2024

令和6年9月 能登半島豪雨 発生



こどもの安心安全を守るための、学び支援スタート

2015

公益財団

法人化

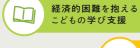
ベネッセこども基金発足。こどもの安全を守り、豊かな学びを支援す るための自主事業をスピーディーに立ち上げる。助成事業も「経済的 困難」や「病気・障がい」などこどもを取り巻く重要テーマを設定し 助成団体の募集を開始。大きな災害が発生した際は緊急助成も実施。

複数年助成・伴走支援で、活動の質を向上

助成事業において複数年助成を開始。3か年の取り組 みでテーマや活動内容の深化をめざす。同時に各団体 への伴走支援を充実させ、助成金以外の面でも団体の 活動や運営をより手厚くサポート。

こどもの声を大切にしながら活動を発展

社会課題が多様化・複雑化する中で、子どもの権利に ついて意識を高め、当事者の声を大切にすることを重 視し活動。取り残される人のいないよう社会状況を見 ながら支援を続ける。



重い病気を抱える

こどもの学び支援

助成開始

助成開始

熊本地震支援

平成30年7月 豪雨支援

複数年助成開始

台風第19号

交流会・研修など

団体の組織基盤強化

の機会を提供

令和2年7月 豪雨支援

助成団体数

助成金総額

能登地震・ 豪雨支援



命

こどもの安心·安全を 守る活動

被災したこどもの

防災教育の紙芝居・ 防犯理解を深める 教材の制作・配布

ネット・スマホの 安全利用を学ぶための プログラム 制作·配布

助成開始

各教材・プログラムを 活用し学校へ 講師派遣

ネット安全教材の 累計申込数

(3)

メタバース空間での 学びや交流を実現。

病気療養中のこどもの 支援体制冊子を作成し 認知拡大へ



病気・障がいを抱える こどもの学び支援

分身ロボットを使い 入院中のこどもの 学校参加を支援

発達障がいを抱える こどもへの情報提供と ワークショップ実施

経済的困難を抱える

こどもの学び支援

人材育成事業の 協業実施

地域の支援団体との 学びの質の向上事業実施

ICTを活用した特別支援学校での

学校と病院をつなぐ社会実装化

社会課題について

発信するイベント

「Meet Up」実施

遠隔授業を実現し、

学びの質向上のための 教材の制作・配布

ダイアログ・イン・

ユース交流プログラムの実施 外国ルーツのこどもの学びを支える

社会的養護のこどもたちの



よりよい社会づくりに つながる学び支援

高校生の革語 ディベート大会の 企画·運営

国際理解教育として

ちびっこおえかきコンテスト共催

共生社会への気づきを

こどもたちに促す パラリンピック教材の 配布実施

Meet Up

ザ・ダークなど、 ダイバーシティー& インクルージョン 教育の推進

汎用モデルへの拡大も

ネットワークづくり 中高生による当事者研究と



障がいの社会モデルの推進